

◆御幸森・中川小学校区新通学路安全対策

場所	状況	実施可否	対策案					
			建設局(田島工営所)	生野警察署	生野区役所	学校・教育委員会	その他	
A	歩道橋関連	・中川歩道橋西側階を段降りて北上する際に接触危険があるので、北側にも階段がほしい	×	埋設管、電柱(それに伴う架空線)、電話ボックスの移設が必要 歩道橋の安全性照査が必要 歩道乗り入れ部からの車両に対する視認性が低下する階段に面する沿道住民の承諾が必要				
			○	視界確保のため、階段のカバー一部撤去(階段5段程度)				
		・歩道橋の柵が低く乗り越える危険性があるので転落防止柵を高くしてほしい	×	高さが120cmあり、既に基準(110cm以上)を満たしている ※成人男性の重心より上に位置し、転落しない基準 市の計画では歩行者への圧迫感や視認性や美観上からも120cm以上は好ましくないとされているため実施しない				
		・傘差して交差危ないのでアーチを設置してほしい	×	歩道橋の安全性照査が必要 (増築による補強の有無、強風対策等)				
		・経年劣化していて倒壊しないように補強工事をしてほしい	×	5年毎の法定点検を実施し、適切に点検・維持管理をしている。次回はR2に点検予定 (参考) H14 耐震補強工事 H27 部分補修工事 点検 判定 I (I~IV:数字が小さいほど健全)				
		・バリアフリーの観点でエレベータを設置してほしい	×	バリアフリー法に基づく重点整備地区内の主要な経路上にある歩道橋といった諸条件を満たしていないため、設置できない				
	きれいに明るくするために塗装をなおしたり、子どもたちの絵を描くなど、工夫はできないか	×	道路規制のうえ足場設置や塗装全剥離(成分分析)で非常に高額となるため実施できない					
周辺整備	・中川歩道橋東側の階段下が左折車両との接触の危険があるので歩車道境界ブロック沿いに安全対策用の柵等の設置してほしい ・車止めポストを設置したうえで、ミラーを設置してほしい ・視覚でわかるように通学路表示等の看板(飛び出し坊や)を設置してほしい	×	要望場所の歩道に水道管制水弁があり、柵の設置は不可	横断歩道の障害にならないように設置配慮				
		○	制水弁の影響範囲外に車止めポスト1本程度設置可					
		×	歩行者障害になる可能性あり、設置できない					
		○	通学路標識を設置(設置箇所検討中)					
B	・視覚で通学路とわかるようグリーンラインを引いてほしい(中川小前の東西道路)	○	時間帯通行規制区間外にグリーンラインを標示	正門前横断歩道の再塗装実施				
C	・視覚で通学路とわかるようグリーンラインを引いてほしい(御幸森小南側の東西道路⇄今里筋まで)	○	外側線が摩耗しているためセットでグリーンラインを標示 ※幅員狭くグリーンライン内の歩行は困難(約15cm) 車道幅は最低3.0m以上必要					
	・車両の通行が多いため、時間帯交通規制してほしい	×		・交通量、必要性をみて検討 ・地域住民の統一的な合意が必要				
	・児童の安全、危険運転の抑止からも防犯カメラを設置してほしい(作動中表示) ・小学校南西角の交差点は、自転車の往来が多く危険	○				設置可		
D	・耕整橋に車両からの安全対策用の柵等の設置してほしい	×	基礎が設置できず柵不可。					
		○	歩車分離のブロックを設置					
	・車両の通行が多いため、時間帯交通規制してほしい ・平野川両サイドの道につながる東西の道は飛び出しが見づらく危険	×		・交通量、必要性をみて検討 ・地域住民の統一的な合意が必要			児童に対する交通安全指導を実施	
E	・交差点で児童を確認できるようカーブミラーを設置してほしい	×	道路反射鏡は、車両対車両には有効だが、死角があるため歩行者に対する視認性は低い この場合、設置の最適な位置は北東角だが、駐車場前であり、また集水樹とその排水管に近接し施工は困難					
		○	交差点をカラー舗装化(ニート)					
F	・御幸橋を(通学路に設定するなら)時間帯交通規制してほしい	×		・交通量、必要性をみて検討 ・地域住民の統一的な合意が必要				
	・車両からの安全確保のため、ガードレール等の柵を設置してほしい	×	基礎が設置できず柵不可。					
		○	歩車分離のブロックを設置					
G	・車両の通行が多いため、時間帯交通規制してほしい	×		・交通量、必要性をみて検討 ・地域住民の統一的な合意が必要				
	・視覚で通学路とわかるようグリーンラインを引いてほしい	○	外側線が摩耗しているためセットでグリーンラインを標示					
H	・角の病院(薬局)の横に自転車が毎日大量に駐輪されており、歩道が覆い尽くされている。	△	駐輪はテナントの来客によるもの 指導をすることもテナントの協力が何より必要		駐輪禁止の指導を引き続き実施			
	・通学時間帯の朝は車の出入りも大変多く危険					児童に対する交通安全指導を実施		
I	・自転車の往来が多く、朝は特に急いでスピードを出したり、飛び出したりして危険。	○	交差点をカラー舗装化(ニート)					
備考	・防犯カメラの設置状況知りたい ・多文化のまちであるため外国語表記が必要でないか ・新通学路による警察のパトロールルートの変更はあるのか			・巡回ルートについては、新たな通学路の設定をふまえ、学校長と相談のうえ実施	・電柱への巻き付けなど検討していく			